

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業（路線バス網再編等対策補助事業）	事業番号	017-020
担当部署名	建築都市 局 交通 部	公共交通担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.2		
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市路線バス網再編等対策補助金交付要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁		
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	市民、（当該路線バス利用者（令和6年度延べ年間利用者数目標値））	対象数	単位
			143,000	人
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	利用者の減少等に伴いバス事業者から退出意向のあったバス路線のなかで、市民の日常生活に必要な不可欠な路線について、本市が運行経費の一部を補助することで維持確保を図る。		
8	事業内容（目的を達成するための手段）	補助要件に該当するバス路線について、運行経費の一部を補助（畑鉢ヶ峯線（2系統）、美木多線（1系統））		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—		
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	南海バス株式会社		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	補助対象区間の年間延べ利用者数	人	目標値	130,000	136,000	143,000	143,000
			実績値	133,730	142,778		
			達成率	103%	105%		
	当該指標を選定した理由		バス利用者数が増加するほど、バス路線の維持に寄与するため				
	目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績の同水準				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	平日1日あたりの運行回数 (往復合わせ)	回	目標値	54	54	54	
			実績値	54	54		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		運行回数を維持することにより、バスの利用促進を図るため					
目標値の設定根拠・算出方法		現行の平日運行回数					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	バス運行事業（路線バス網再編等対策補助事業）	事業番号	017-020
-------	------------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）	
13	財源内訳	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
			決算	決算	当初予算	決算	当初予算
		事業費（a）	16,036	21,534	23,762	21,544	21,553
		国支出金	0	0	0	0	0
		府支出金	0	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0	0
		その他（ ）	0	0	0	0	0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
		一般財源	16,036	21,534	23,762	21,544	21,553
14		人件費（b）	2,460	2,460	1,944	1,944	1,944
15		年間経費(c)=(a)+(b)	18,496	23,994	25,706	23,488	23,497

事業費の内訳										(単位：千円)			
16	事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち 一般財源	項 目		年度		事業費	うち 一般財源
		路線バス網再編等対策補助金	R5	決算	21,544	21,544			R5	決算			
			R6	予算	21,553	21,553			R6	予算			
			R5	決算					R5	決算			
			R6	予算					R6	予算			
			R5	決算					R5	決算			
			R6	予算					R6	予算			
			R5	決算					R5	決算			
			R6	予算					R6	予算			
			R5	決算					R5	決算			
R6	予算				R6	予算							

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17		区 分	単位	令和4年度	令和5年度
	①	補助対象区間の年間利用者数	人	133,730	142,778
	②	上記①にかかる年間経費	千円	23,994	23,488
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	179	165
	備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	令和4年度と比較すると、令和5年度は新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴い、市民の外出への抵抗感が薄れたことにより、利用者数が増加したことで、利用者一人当たりの経費は減少した。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	退出意向のあったバス路線に対し本事業を継続することで、通学・通院等で当該バス路線を必要とする利用者の移動手段の維持・確保に寄与した。